

## PIDつばさの会講演録 入手申込書

ご希望のナンバーに✓を付けて郵送、またはEメール添付送信のいずれかでお送りください。

・〒105-0001東京都港区虎ノ門3-11-8山田ビル3F日本小児感染症学会内

・Eメール wingpost◆npo-pidtsubasa.org (◆を@にしてアドレスを完成してください)

- 1) 平成 4年 9月 : 免疫不全の概略と症例について
- 2) 平成 5年 7月 : 日常の小さな疑問から先進医療まで
- 3) 平成 6年 7月 : ガンマグロブリン製剤について / C 型肝炎について
- 4) 平成 7年 9月 : 慢性肉芽腫症 (CGD) について
- 5) 平成 8年 9月 : ブルトン型遺伝子解析について  
: 高 I g M症候群とウイスコット・オルドリッチ症候群の遺伝子解析について
- 6) 平成 9年 9月 : 慢性肉芽腫症の遺伝子治療について/成人患者のケアとその問題点について
- 7) 平成11年 8月 : 先天性免疫不全症と骨髄移植/高 I g M症候群と骨髄移植
- 8) 平成17年10月 :  $\gamma$ グロブリン療法について/重症複合型免疫不全症 (SCID) の診断・治療・治療後の問題点について
- 9) 平成18年 4月 : 慢性肉芽腫症のお話
- 10) 平成18年12月 : 原発性免疫不全症にたいする骨髄移植について
- 11) 平成19年 4月 : HLA 不思議物語
- 12) 平成19年10月 :  $\gamma$ グロブリン在宅療法について/原発性免疫不全症の遺伝子治療について
- 13) 平成20年 3月 : 原発性免疫不全症の迅速な診断と適切な治療のために
- 14) 平成20年11月 : P I D (原発性免疫不全症) と私
- 15) 平成21年 4月 : 原発性免疫不全症 ~過去・現在・未来~
- 16) 平成21年11月 : 先天性免疫不全症との付き合い方
- 17) 平成22年 4月 : 成人X 連鎖無ガンマグロブリン血症患者さんの生活の質 (QOL) について
- 18) 平成22年10月 : 原発性免疫不全症に対する骨髄移植とその後の経過
- 19) 平成23年10月 : PID 患者のQOL 向上のために~PID 合併症とその予防~
- 20) 平成24年 4月 : 原発性免疫不全症に対する遺伝子治療の現状と問題点
- 21) 平成25年 9月 : 自己炎症性疾患について
- 22) 平成 26 年 5 月 : iPS が切り開くこれからの医療
- 23) 平成 27 年 5 月 : どうやって遺伝子を治療するの?
- 24) 平成 28 年 5 月 : 原発性免疫不全症の成人診療科へのトランジションを考える
- 25) 平成 29 年 5 月 : 遺伝子治療はここまで進んでいる~遺伝子治療の現状と未来~
- 26) 平成 30 年 5 月 : 自己炎症性疾患の診断と治療のいま  
: 患者 QOL の向上を目指した免疫グロブリン補充療法
- 27) 平成 30 年 11 月 : 自己炎症・家族性地中海熱/iPS 細胞と免疫不全の治療~研究開発の最新情報
- 28) 平成 31 年 5 月 : 免疫不全症新生児スクリーニング開始に向けて
- 29) 平成 31 年 11 月 : 最近発見された新しい自己炎症疾患
- 30) 令和 2 年 12 月 : P I D 患者への予防接種
- 31) 令和 3 年 11 月 : 北海道で開始された原発性免疫不全症の新規新生児マス・スクリーニングについて

申込者氏名： \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

送 付 先： \_\_\_\_\_

※あなたはPIDつばさの会の会員ですか？（ はい・いいえ ）（入会申込み中の方も会員となります）

- ・ 「いいえ」の場合…希望冊子数( )冊×300円+送付手数料500円 合計( )円  
が必要となります。冊子お届けの際、ご案内を同封しますのでよろしくお願いたします。